

・ワカミズムカエ（1月1日）

若水とは、元日の朝に初めて汲む水のことをいいます。

今ではこの風習が残る家庭も少なくなりましたが、昔は、年の初めに新しい桶やバケツ杓をもって井戸から若水を汲み上げていました。夜の明けない暗いうちに井戸から汲み上げ、その水でお雑煮を炊いたりお茶をわかしたりしました。

暮らしの中の水を、大切に尊ぶ、年の初めの行事です。

